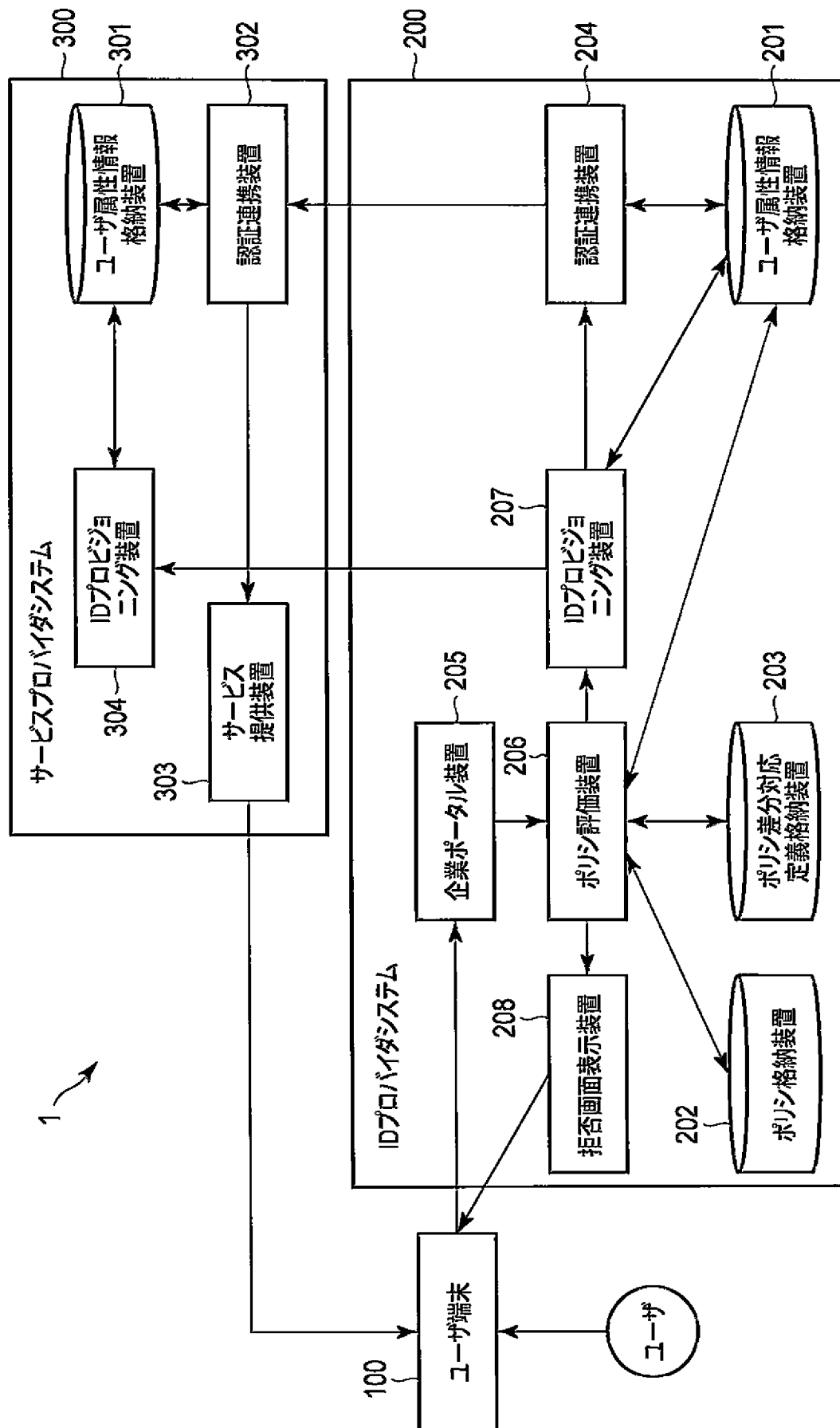


[図1]



[図2]

— 202a

サービスプロバイダID：サービスプロバイダシステム300

■有効期間

2011/4/1～2011/9/30

■移行期間

未指定

■判定条件

○判定ID=OLD-PERMIT-1

下記の条件を満たせば利用を許可し、指定の責務を実行すること

1. 所属がX部門であること
 2. 役職が主任以上であること
 3. ユーザIDの数が上限以下であること
 4. サービスプロバイダシステムのユーザIDが未登録であること
- ⇒責務：ユーザID登録の実行

○判定ID=OLD-PERMIT-2

下記の条件を満たせば利用を許可し、指定の責務を実行すること

1. 所属がX部門であること
 2. 役職が主任以上であること
 3. サービスプロバイダシステムのユーザIDが登録済みであること
- ⇒責務：認証連携要求の実行

○判定ID=OLD-DENY-3

下記の条件を満たせば利用を拒否し、指定の責務を実行すること

1. 判定ID=OLD-PERMIT-1が成立しないこと
 2. 判定ID=OLD-PERMIT-2が成立しないこと
- ⇒責務：拒否画面表示の実行

[図3]

<p>サービスプロバイダID：サービスプロバイダシステム300</p> <p>■有効期間 2011/10/1～2012/3/31</p> <p>■移行期間 2011/10/1～2011/10/30</p> <p>■判定条件</p> <p>○判定ID＝NEW-PERMIT-1 下記の条件を満たせば利用を許可し、指定の責務を実行すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 所属がY部門であること 2. 役職が主任以上であること 3. サービスプロバイダシステムのユーザIDが未登録であること <p>⇒責務：ユーザID登録の実行</p> <p>ただし、遊休ユーザが存在すれば、そのユーザを削除し、新しいユーザに割り当てること</p> <p>○判定ID＝NEW-PERMIT-2 下記の条件を満たせば利用を許可し、指定の責務を実行すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 所属がY部門であること 2. 役職が主任以上であること 3. サービスプロバイダシステムのユーザIDが登録済みであること <p>⇒責務：認証連携要求の実行</p> <p>○判定ID＝NEW-DENY-3 下記の条件を満たせば利用を拒否し、指定の責務を実行すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 判定ID＝NEW-PERMIT-1が成立しないこと 2. 判定ID＝NEW-PERMIT-2が成立しないこと <p>⇒責務：拒否画面表示の実行</p>	<p>202b</p>
---	-------------

[図4]

- 203a

■第1差分判定条件 (移行期間内)**○差分対応ID=DIFF-1**

- 旧ポリシー=判定ID: OLD-PERMIT-1が成立
- 新ポリシー=判定ID: NEW-DENY-3が成立
- ⇒判定ID: NEW-DENY-3を優先すること

○差分対応ID=DIFF-2

- 旧ポリシー=判定ID: OLD-PERMIT-2が成立
- 新ポリシー=判定ID: NEW-DENY-3が成立
- ⇒判定ID: OLD-PERMIT-2を優先すること

○差分対応ID=DIFF-3

- 旧ポリシー=判定ID: OLD-DENY-3が成立
- 新ポリシー=判定ID: NEW-PERMIT-1が成立
- ⇒判定ID: NEW-PERMIT-1を優先すること

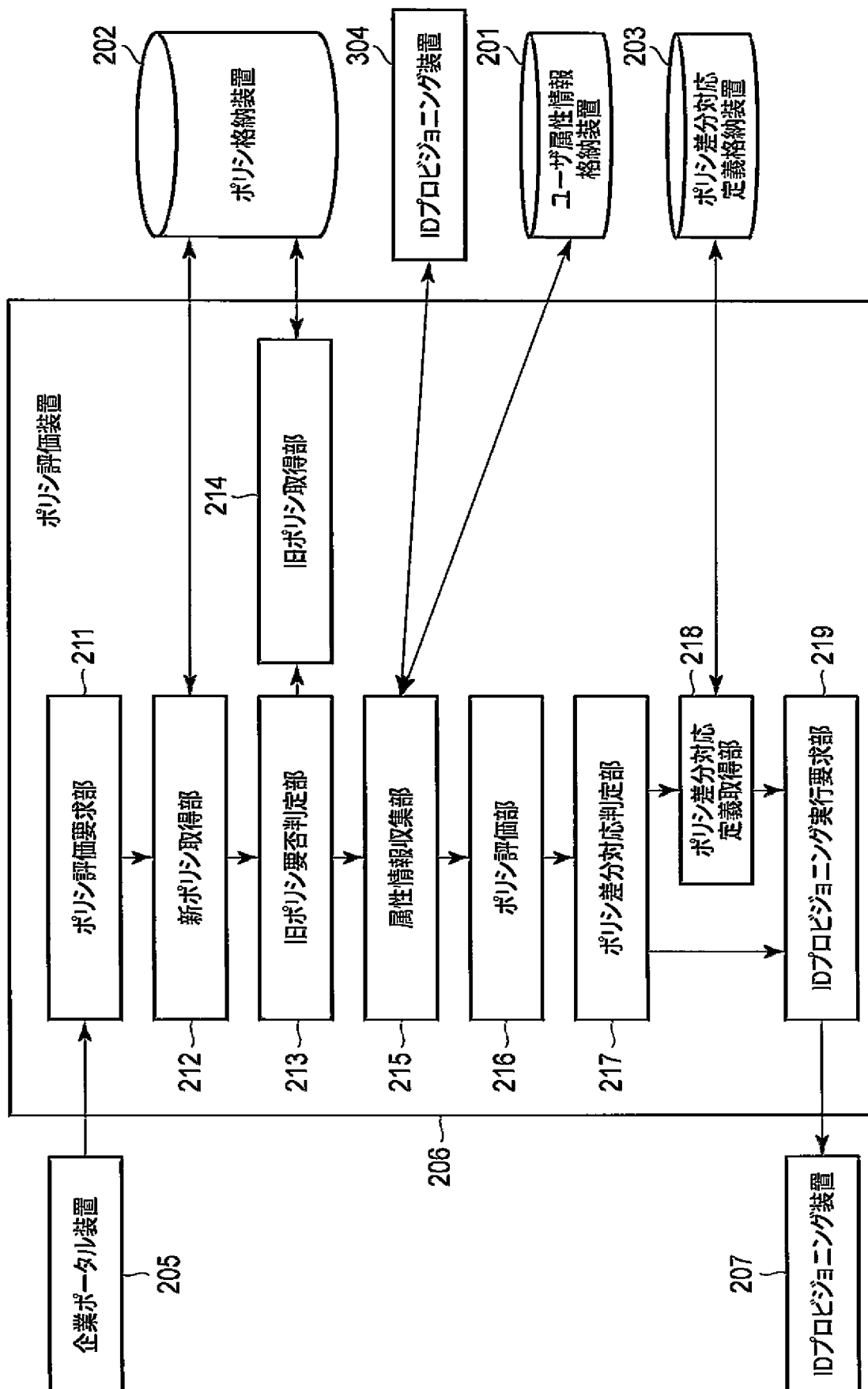
○差分対応ID=DIFF-4

- 旧ポリシー=判定ID: OLD-PERMIT-2が成立
- 新ポリシー=判定ID: NEW-PERMIT-2が成立
- ⇒判定ID: NEW-PERMIT-2を優先すること

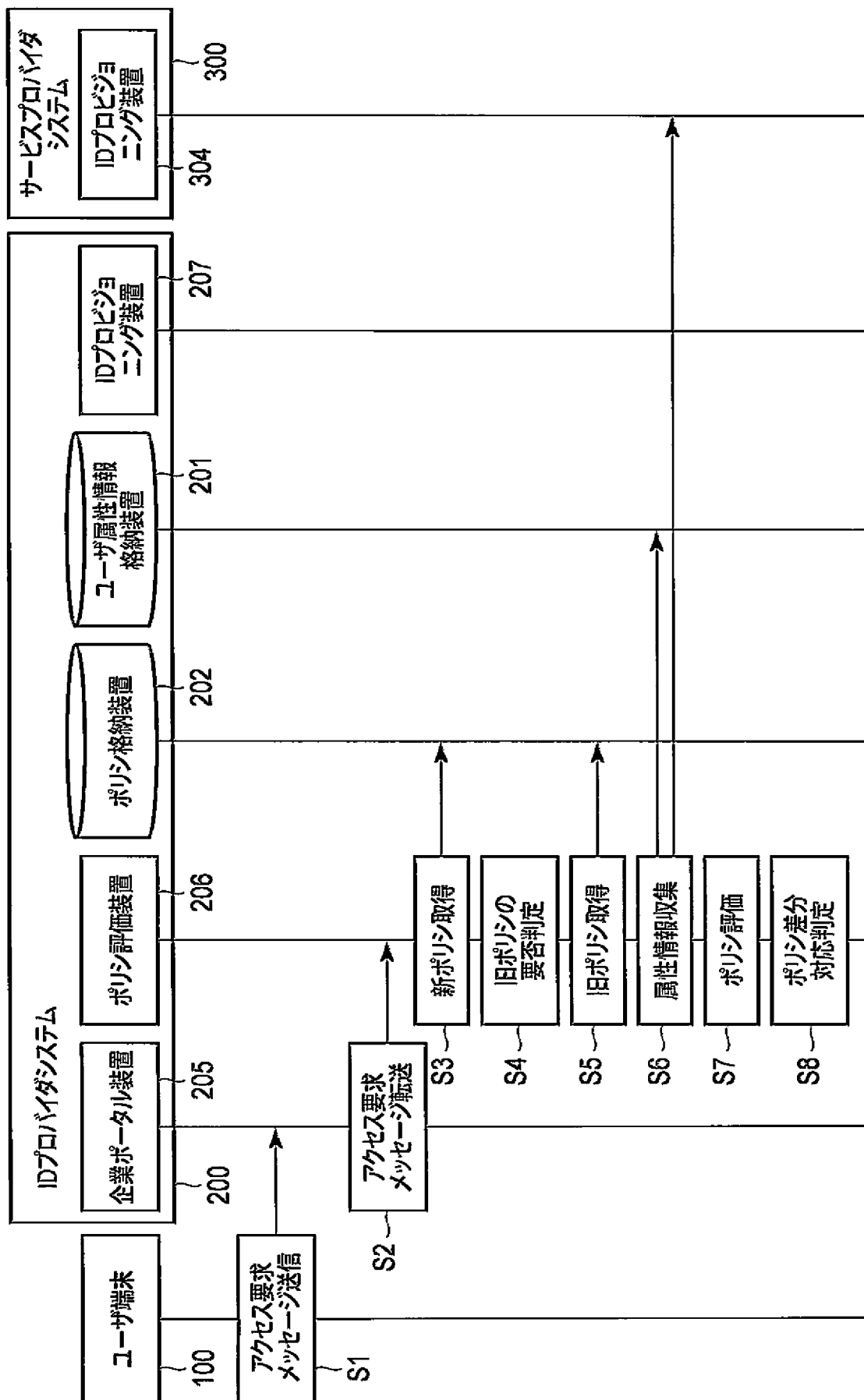
■第2差分判定条件 (移行期間外)**○差分対応ID=DIFF-5**

- ⇒ポリシー評価結果の責務に加えて、下記の責務も実行する
- 責務: サービスプロバイダシステムのユーザIDの削除を実行

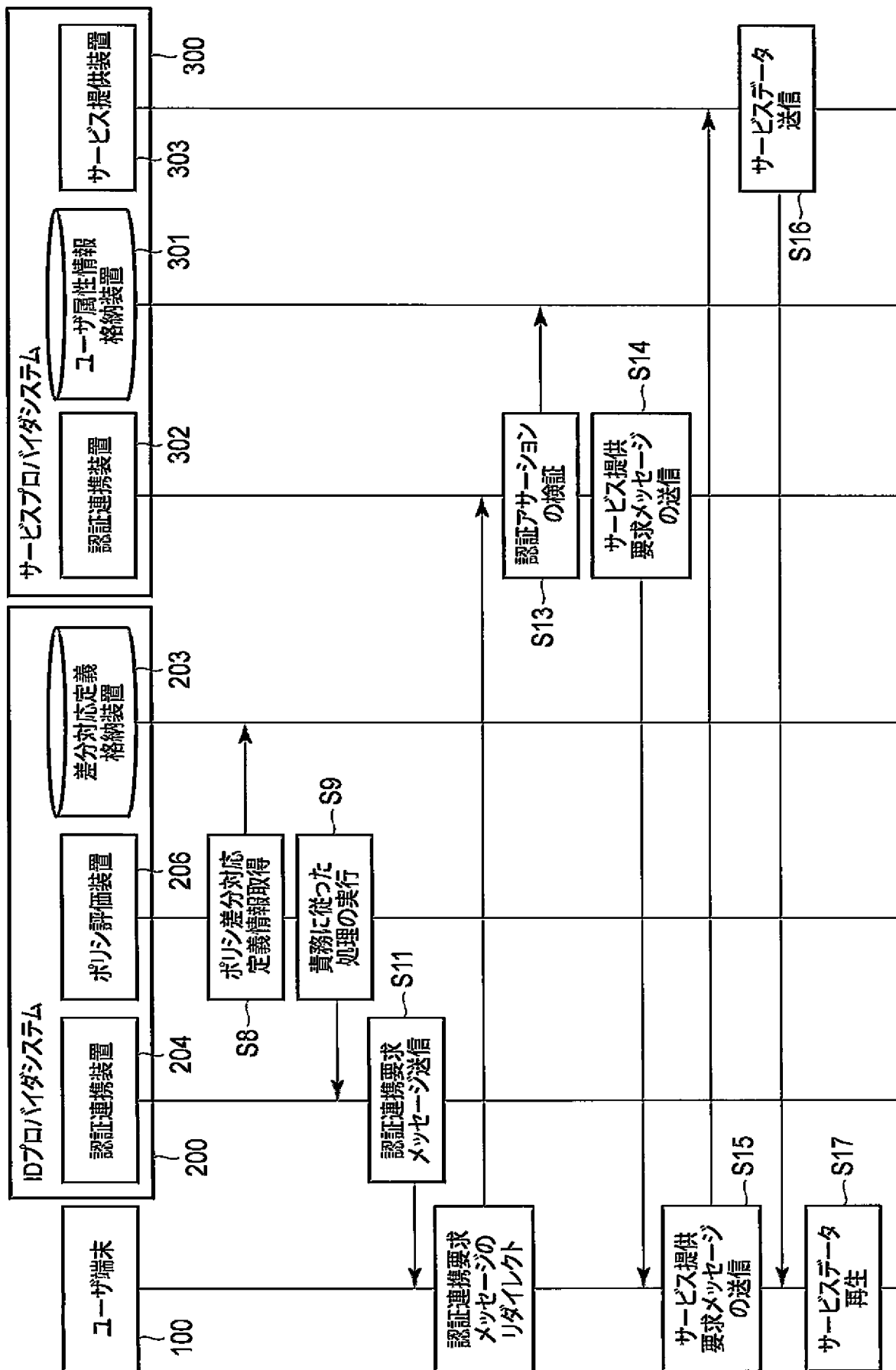
[図5]



[図6]



[図7]



[図8]

